

★平成28年度科学研究費助成事業(研究代表者)

No.	研究種目	所属	職名	交付決定者	課題名	研究期間
1	基盤研究B	総合文化学部	教授	鳥山 淳	占領下の沖縄における「抵抗と交渉」の政治社会史—コザと伊江島の分析を中心に—	H28～H31
2	基盤研究C	総合文化学部	教授	西岡 敏	琉球民謡語彙のデータベース化	H25～H28
3	基盤研究C	産業情報学部	准教授	田口 順等	現代クルーズ客船誘致による地域経済への影響と観光政策評価	H25～H28
4	基盤研究C	経済学部	准教授	根路銘 もえ子	屋外環境においてロバストなマーカレス重量表示を用いた観光案内システムの開発	H26～H28
5	基盤研究C	産業情報学部	教授	原田 優也	私的空間におけるアジア消費者間コンテンツ・シェアリング行動とメカニズムの比較研究	H26～H28
6	基盤研究C	産業情報学部	准教授	小渡 悟	ジェスチャ操作型ロボットを用いた身体性の拡張による生活支援	H27～H29
7	基盤研究C	総合文化学部	教授	澤田 佳世	沖縄の人口と生殖する身体をめぐるポリティクス—冷戦の地政学とジェンダーの視点から	H28～H30
8	基盤研究C	産業情報学部	教授	イ ヒョンジョン	韓国人観光客の急増に伴う言語対応の課題—「沖縄限定スタンダード」構築に向けて	H28～H30
9	基盤研究C	総合文化学部	准教授	桃原 一彦	現代日本における「沖縄社会」をめぐる意識構造に関する研究	H28～H30
10	基盤研究C	産業情報学部	教授	又吉 光邦	観光資源として活かすための八重山諸島群の伝統染織物についての研究	H28～H32
11	若手研究A	総合文化学部	准教授	里 麻奈美	動詞先行型危機言語の場面認識・記憶に関わる認知メカニズムの解明	H28～H31
12	若手研究B	法学部	准教授	野添 文彬	施政権返還後の沖縄米軍基地と日米沖関係—1970年代を中心に	H26～H29
13	若手研究B	総合文化学部	講師	及川 高	奄美群島の日本復帰運動に関する歴史人類学的研究	H27～H29
14	若手研究B	経済学部	准教授	金城 敬太	肥満に関する新たな行動モデリングとプロモーション最適化に関する研究—沖縄を事例に	H28～H30
15	挑戦的萌芽研究	総合文化学部	教授	小柳 正弘	障害児支援における「現場の理念」の探索・構築—現場と倫理学の循環的交流	H26～H28
16	挑戦的萌芽研究	法学部	准教授	上江洲 純子	多文化家族を巡る法政策・法制度の構築に向けて—沖縄と済州島との多角的考察から	H28～H30
17	研究活動スタート支援	総合文化学部	准教授	下地 賀代子	南琉球・多良間水納島方言の動詞と形容詞の記述的研究	H27～H28
18	研究活動スタート支援	総合文化学部	講師	比嘉 理麻	ハワイ沖縄系移民の養豚と差別に関する人類学的研究	H27～H28
19	特別研究員奨励費	地域文化研究科	日本学術振興会特別研究員(PD)	當山 奈那	琉球語の言語バラエティに基づくヴォイスに基づくヴォイス体系の記述とその歴史の変異の研究	H28～H30